

健康経営実践企業認定制度（仮）の新設

- 現行の「健康優良企業」認定制度は、平成27年12月からスタートしている。協会けんぽ東京支部加入事業所のうち、被保険者1人以上の事業所が約40万事業所であるのに対し、宣言事業所数は2,996事業所であり、0.7%しか健康企業宣言に至っていない。
- 協会けんぽ東京支部の「銀の認定」事業所数を宣言事業所比で見ると32.6%であり、他の保険者団体と比較して少ない。宣言事業所においても、取組の実施やその継続に苦労している状況である。実際に、令和5年度に実施したアンケート結果では、「銀の認定取得レベルに達していない」「担当者の負担が大きい」といった回答が多かった。
- また、現行の「健康優良企業」認定制度の取組項目は、「銀の認定」用と「金の認定」用で決められており、事業所が取り組みたい項目を自由に選択することが出来ない。

【宣言事業所のステップごとの割合】

	協会けんぽ東京支部	健保連東京連合会	国保組合東京協議会	全体（構成比率）
宣言事業所数	2,996	4,097	76	7,169
銀の認定事業所数	976 (宣言事業所比32.6%)	2,921 (宣言事業所比71.3%)	48 (宣言事業所比63.2%)	3,945 (55.0%)
金の認定事業所数	40 (宣言事業所比1.3%)	151 (宣言事業所比3.7%)	0 (宣言事業所比0.0%)	191 (2.7%)

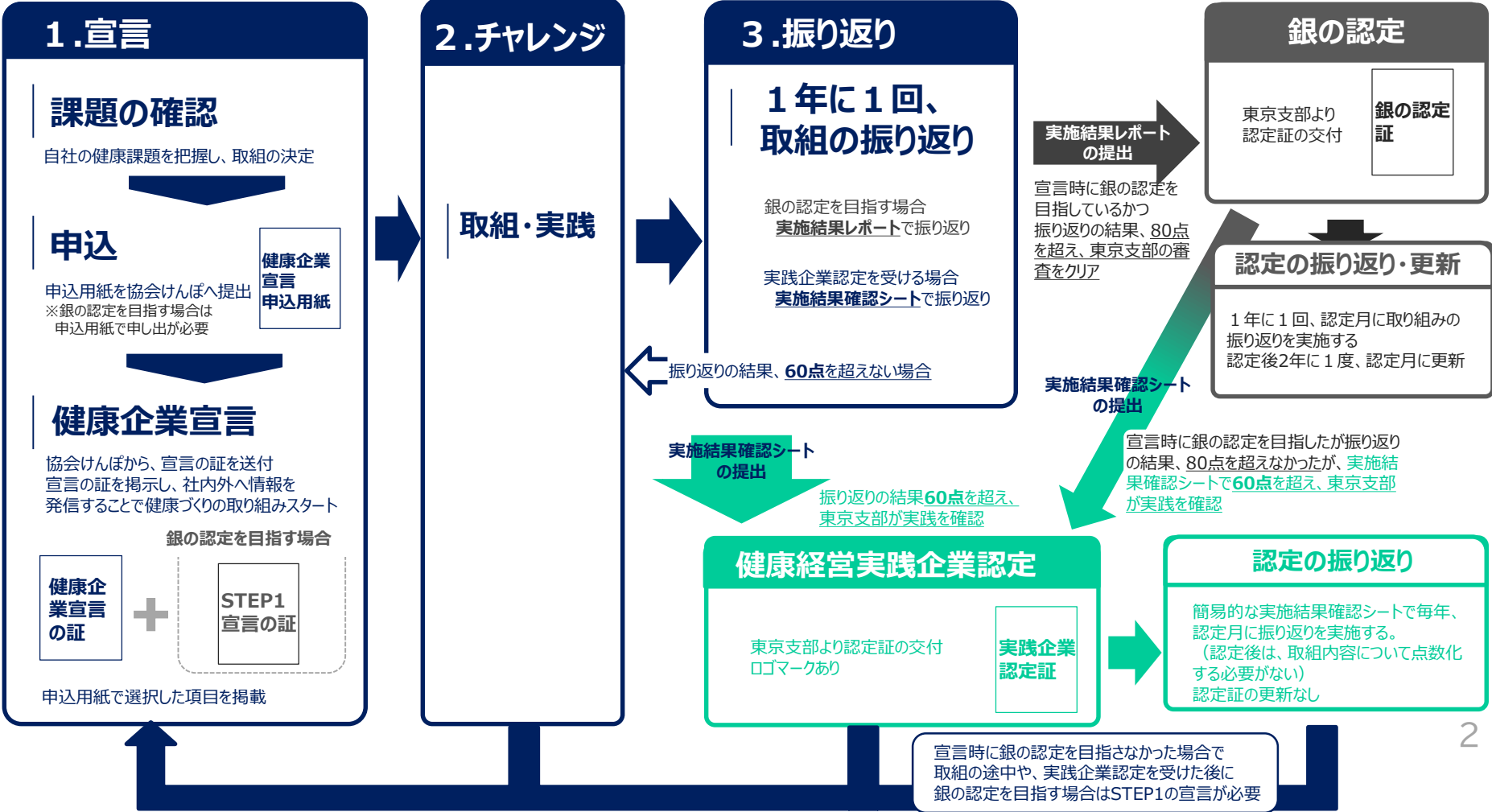


協会は令和7年3月末現在
他は令和6年9月末現在

協会けんぽ東京支部加入事業所の約9割を占める10人以下の事業所においても、健康経営の取組を始めやすく、継続しやすい設問や基準を検討する必要がある。

健康経営実践企業認定制度の概要

- 事業所は、自社の健康課題を把握した上で、申込書（参考 6ページ）を使用して宣言いただく。具体的な取組項目は、4 ページに記載している。
- 健康企業宣言事業所は、取組を実践いただくとともに、1 年に 1 回振り返りを行っていただく。振り返りのタイミングで「実施結果確認シート」を提出いただき、60 点を超えた事業所に対して「健康経営実践企業」として認定したい。



- 健康経営実践企業認定制度は、自社で実施可能な取組を実践できるとともに、健康企業宣言事業所の事務負担の軽減を図っている。これまで健康経営の実践に躊躇していた事業所がチャレンジする動機付けにつながるとともに、継続する動機付けにもつながる。

	健康経営実践企業認定	STEP 1 銀の認定
対象	約40万事業所	同左
応募用紙	実践企業認定用	実践企業認定に合わせて変更
宣言の証	実践企業認定用	STEP1 銀の認定用
★ 宣言の証更新	なし	2 年
★ 宣言項目	必須4項目 + 2分野から1つ以上選択 + 自由記載	必須5項目 + 7分野から1つ以上選択
★ 認定基準	60点以上	80点以上
★ 認定項目	必須4項目 + 選択4項目 + 選択2項目 + 自由記載	必須12項目 + 選択6項目
★ 提出資料	なし	あり 例えば、社内の健康づくり会議の議事録、ポスターの掲示日（社内へ周知したメール）や血圧計の購入日の分かるものを添付
取組の振り返り	1 年ごとに実施	同左
認定証	実践企業認定用	銀の認定用
★ 認定証更新	なし	2 年
ロゴマーク	実践企業認定用（作成検討）	銀の認定用

実践企業認定制度の取組項目

- 「法令順守」、「健診受診」、「特定保健指導の活用」及び「取組の検討・実行・振り返り」の実施を必須項目としたい。
- 加えて、「職場環境整備」や「従業員の心と体の健康づくり」に関する取組を選択項目としたい。
- それ以外にも、自社の健康課題の解決に向けた取組を自由に記載いただけるようにしたい。

必ず取り組みましょう

- | | |
|-------------------------------------|---|
| ☒ | 法令を順守します（従業員の健康管理に関連する法令について重大な違反をしません） |
| ☒ | 健診を100%実施します |
| ☒ | 特定保健指導を活用します |
| ☒ | 自社の健康課題解決に向けた取組の検討、実行、振り返りを行います |

取り組みできることを1つ以上選択してみましょう

- | | |
|---|----------------------|
| ① | 健康づくりのための職場環境整備を行います |
| ② | 従業員の心と体の健康づくりに取り組みます |

自社の健康課題を踏まえ、独自で取り組んでみたいことを検討してみましょう

各取組項目の配点と審査内容

○ 実践企業の認定審査する際の配点及び審査内容は以下の表の通りとしたい。

質問を読んで、〈できている・概ねできている・できていない〉のいずれかに○印をご記入ください。

取組分野	質問	できている (点)	概ねできている (点)	できていない (点)	チェック内容
1. 経営理念（経営者の自覚）と法令順守					
実施している項目に○を付けてください。					
必須項目	①法令を順守していますか	【基準：○3個10点、○2個以下 不認定】			
	10				☐ 健康宣言の掲示等による社内外への発信 ☐ 事業主自身の健診受診 ☐ 従業員の健康管理に関する法律についての重大な違反なし
2. 従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討					
必須項目	②健診受診100%実施します	【基準：80%以上：10点、80%未満：不認定】			
	10				☐ 受診率80%以上（生活習慣病予防健診または事業者健診） 受診状況 _____ 人中 _____ 人受診
	③特定保健指導を活用します	【基準：活用している・対象者なし：10点、活用していない：不認定】			
	10				☐ 特定保健指導の活用 ☐ 特定保健指導対象者なし
選択項目 (⑤⑥⑦のうち一つ以上)	④自社の健康課題の解決に向けた取組の検討、実行、振り返りを行います	【基準：実施している：10点、実施していない：不認定】			
	10	-	0		☐ 取組の検討・実行・振り返りの実施
3. 健康づくりのための職場環境整備					
その他取組は質問に関してチェック内容にない取組みを行っている場合、○を付けてください。					
選択項目 (⑤⑥⑦のうち一つ以上)	⑤健康づくりの担当者を決めていますか	【基準：決めている：10点、決めていない：0点】			
	10	-	0		☐ 担当者の取り決め 担当者氏名 _____ ()
	⑥健康づくりについて話し合える場や社員への教育機会を設定していますか	【基準：○2個以上10点、○1個以上5点、○0個0点】			
	10	5	0		☐ 定期的に職場の健康づくりについて話し合いができる場を設定 ☐ 研修会の開催 ☐ その他取組 _____ ()
⑧のうち一つ以上)	⑦社員の健康課題の把握と情報提供を行っていますか	【基準：実施している：10点、実施していない：0点】			
	10	-	0		☐ 健診結果から再検査が必要と判断された該当者へ受診勧奨の取組実施
⑧適切な働き方実現に向けた取組を行っていますか	【基準：○3個以上10点、○1個以上5点、○0個0点】				
	10	5	0		☐ 有給休暇取得の促進（法定5日取得の周知は除く） ☐ 定時退社日の設定あるいは残業時間削減のための取組実施 ☐ 労働時間の管理者による把握と本人による把握 ☐ その他取組 _____ ()

取組分野	質問	できている (点)	概ねできている (点)	できていない (点)	チェック内容
4. 従業員の心と体の健康づくり					
選択項目 (⑨⑩のうち一つ以上)	⑨食生活の改善、運動機会の増進、受動喫煙防止対策や歯・口腔に関する取組を行っていますか	【基準：○3個以上10点、○2個5点、○1個以下0点】			
	10	5	0		☐ 健康的な食生活や節度ある適度な飲酒に関する情報提供 ☐ 体操・ストレッチの実施や歩数増加の勧奨等、運動機会の増進の対策実施 ☐ たばこの害に関する情報提供や、受動喫煙防止対策の実施 ☐ 歯科健診の受診勧奨、歯・口腔に関する情報提供 ☐ その他取組()
⑩メンタルヘルス対策、良質な睡眠の推進や感染症予防に関する取組を行っていますか	【基準：○3個以上10点、○2個5点、○1個以下0点】				
	10	5	0		☐ メンタルヘルスに関する情報提供や、相談窓口の設置 ☐ 良質な睡眠の推進に向けた情報提供 ☐ 手洗い・うがい等の励行や感染症の予防接種の勧奨 ☐ その他取組()
5. その他の取組（任意 +α加点）					
◆その他の取組 自社の健康課題を踏まえ、1か月以上継続して取り組んでいることがあれば記入してください。 ※認定の評価に使用いたしますので、独自の健康づくりの取組等がありましたらご記入ください。					
その他の取組	【基準：実施している：20点】				実践（期間： ～ ）
	20	-	0		

合計点数

点

まずはできることから **取組メニュー表**

必ず取り組みましょう

- ☒ 法令を順守します（従業員の健康管理に関連する法令について重大な違反をしません）
- ☒ 健診受診率100%を目指します
- ☒ 特定保健指導を活用します
- ☒ 自社の健康課題解決に向けた取組の検討、実行、振り返りを行います

取り組みができることを1つ以上選択してみましょう

- ① 健康づくりのための職場環境整備を行います
- ② 従業員の心と体の健康づくりに取り組みます

独自で取り組んでみたいことを検討してみましょう

銀の認定を目指す場合 上記の取組に加えて以下の取組が必要です

必ず取り組みましょう

- ☒ 再検査の方に受診勧奨します
- ☒ 健康づくり環境を整えます
- ☒ 「禁煙」に取り組みます

以下の取組メニューから1つ以上選択しましょう

- ① 従業員の食生活の改善に取り組みます
- ② 運動機会の増進に取り組みます
- ③ メンタルヘルス対策に取り組みます
- ④ 性差に応じた健康課題に取り組みます
- ⑤ 良質な睡眠の推進に取り組みます
- ⑥ 歯・口腔の健康に取り組みます
- ⑦ 節度ある適度な飲酒に取り組みます

FAX

送信先：協会けんぽ東京支部 宛 **03-6853-6568**

応募
用紙

健康企業宣言

宣言して取り組みます

取組項目

必須項目

☒ 法令を順守します（従業員の健康管理に関連する法令について重大な違反をしません）
☒ 健診を100%実施します
☒ 特定保健指導を活用します
☒ 自社の健康課題解決に向けた取組の検討、実行、振り返りを行います

任意項目

メニュー例から取り組みたい番号を1つ以上選択
☐ ① ☐ ②

自由記述

独自で取り組みたいことがあれば記入

以下は銀の認定の取得を目指す場合に記入してください

必須項目

☒ 再検査の方に受診勧奨します
☒ 健康づくり環境を整えます
☒ 「禁煙」に取り組みます

任意項目

メニュー例①～⑦から一つ以上の選択が必要です
☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥ ☐ ⑦

事業所名	
事業所所在地	
健康保険の記号	
担当者名 (健康保険委員)	
電話番号	
メールアドレス	
健康企業宣言応募の きっかけ (複数回答可)	☐ 協会けんぽのホームページ ☐ 協会けんぽの広報 ☐ 健康経営優良法人等の国や自治体の行う認定取得 ☐ 他の企業や知人からの紹介（差し支えなければ企業名をご記入ください） (☐ その他 (

QR
コード

※1 健康保険委員については、左記より協会けんぽ支部ホームページをご覧ください。

QR
コード

※2 メールアドレスをご記入いただいた場合は、協会けんぽメールマガジンに登録させていただきます。（メールマガジンの利用規約については左記をご覧ください）

銀の認定取得を目指したい
健康経営優良法人を目指したい事業所はチェックをお願いします。健康企業宣言（STEP1）の応募要件等を右記の二次元コードよりご確認ください。

QR

東京支部ホームページでの紹介を希望しない
ホームページで、健康企業宣言をした事業所を紹介します。**希望しない場合に限り**チェックをお願いします

6

○ 令和7年10月1日の施行に向けて、主な検討のスケジュールは以下を予定している。

